

2013年度 後期	対象学年	4年	レベル	2	2単位	専門科目・選択
【科目名】 数理科学展望 IV クンマーの理想数						
【担当教員】 ヘッセルホルト ラース						
【成績評価方法】 レポートと出席による						
<p>【教科書および参考書】 授業ノートまたは次の参考書.</p> <p>[1] Charles A. Weibel, <i>The K-book: An introduction to algebraic K-theory</i>, Chapters I and II, www.math.rutgers.edu/~weibel/Kbook.html でダウンロードできる.</p> <p>【講義の目的】 英語版をご覧ください.</p> <p>【講義予定】 英語版をご覧ください.</p> <p>【キーワード】 加群、射影加群、グロタンディーク群、可逆加群、ピカル群、円分体、正則素数、クンマー・ヴァンディヴァー予想.</p> <p>【履修に必要な知識】 学部で学ぶ代数の基礎知識.</p> <p>【他学科学生の聴講】 この講義は全学教育の開放科目の1つとして名古屋大学のすべての学生に開放されている.</p> <p>【履修の際のアドバイス】 《未記入》</p>						
担当教員連絡先		larsh@math.nagoya-u.ac.jp				